



2022年7月12日発行

## 神宅小学校 学校だより



校訓『自立・勤勉・協働』

学校教育目標

心身ともに健康で、よりよく、  
たくましく生きる児童の育成

### ～地域の教育力について～

本校は、地域の皆様のご協力を得ながら、特色ある教育活動や子どもたちの命を守る取り組みが行われています。地域の方とのふれあいは、子どもたちの豊かな感性やふるさとへの愛情を育ててくれます。学校、保護者、地域が一体となって、地域の宝である子どもたちをよりよく育てていきますよう、今後ともよろしくお願いたします。

### 出前授業「おもちゃ作り」

6月30日（木）、上板ライオンズクラブの皆様が、出前授業においでくださり、3年生が、「竹ぼっくり」作りを行いました。



多くの子ども達が知っているものは、プラスチック製の既製品です。自然の素材に触れることや、ひもを通して長さを調節したり結んだりする作業は、今の子どもたちにとって必要な経験といえます。クラブの皆様が優しく指導してくださり、最後はみんなで競争を楽しみました。

### 七夕集会



7月4日（月）、八坂ボランティアクラブの皆様のご協力を得て、「七夕集会」を3年ぶりに実施しました。感染防止対策のため時間を短縮し、幼稚園、1・2年生が交流させていただきました。七夕飾りは、八坂ボランティアクラブの皆様による手作りで、この日のために修繕してくださり、当日、子ども達と一緒に飾り付けを行いました。台風4号の影響のため、七夕ロードとはなりませんでしたが、幼稚園舎と体育館に飾ることができました。

### 登下校時の見守り



登下校時には、地域の見守り隊の皆様が、児童の安全を見守ってくださっています。おかげで、通勤の車はスピードを抑えるなど、気をつけて児童の横を通過してください。子どもたちには、地域の方に感謝の気持ちを込めて、気持ちのよいあいさつができるように指導しています。

### ～自分からあいさつができる子に～

マラソン監督の故小出義雄さんは、あいさつについて、「ちゃんと顔を上げて、声を出すことが肝心のだ。」という言葉を残しています。写真は、委員会活動で行っている「あいさつ運動」の風景です。コロナ禍にあって、子どもたちのあいさつが、やや小さい印象を受けます。自分から、気持ちのよいあいさつができるように、子どもたちに声をかけ、励まし、指導していきたいと思ひます。



●土曜日・日曜日・祝日・お盆等の学校閉庁日・夜間に、新型コロナ関連で連絡、お子さんが重大な事件や交通事故にあった時などの緊急の場合には、**・町教委緊急連絡用電話080-2986-3611**にお願いします。

